

■ A棟

疾患モデルセンタ―

			(a)											(b)				(c)		(d)	(e)	(f)	(g)			(h)					(i)		(j)				
			一般事項											建築関係				電気設備		照明設備	情報通信	TV	扉仕様			給排水衛生設備					特殊設備等		室内環境				
区分	階	室名(エリア)	1	2	3	4	5	6			7	8	9	1	2	3	4	1	2		電話・情報設備	接続端子	主要扉の形状	出入口の施錠方式	気密	生活用給排水	実験用給排水	都市ガス設備	特殊ガスの使用	給湯設備	ドラフトチャンバー	その他の設備	換気	空調	室内の温度湿度環境	クリーン	バイオ
			主要な利用者組織等	部屋用途	要求部屋面積㎡	要求部屋数	参考平面部屋面積㎡	利用人員			天井高m	自然採光	床荷重	床仕上げ	壁仕上げ	天井仕上げ	白板	照明用コンセント	実験用三相	室内照度																	
RI実験室	B1	RI実験室	I 期	A2	140	1	140	25	35	3	2.7	-	○	F1	W1	C6	2	450	250	600	(A)×4 (B)×4		D1,3	K1	SAT		RI	○		○	2	RI排水	RI	中央※1	一般	10,000	P1A
	B1	RI-P2実験室	I 期	A2	15	1	15	1	3	1	2.7	-		F1	W1	C6	-	450	250	600	(A)×1 (B)×1		D1	K1	SAT		RI	○		○	1	RI排水	RI	中央※1	一般	10,000	P2A
	B1	RI-動物実験室	I 期	A2	20	1	20	-	1	-	2.7	-		F1	W1	C6	-	450	250	600	(A)×1 (B)×1		D1	K1	SAT		RI	○		○	1	RI排水	RI	中央※1	飼育※1	10,000	P1A
	B1	PET室	I 期	A2	35	1	35	2	4	1	2.7	-	○	F1	W1	C6	-	160	60	500	(A)×1 (B)×1		D1	K1	SAT		RI	○		○		RI排水	RI	中央※1	飼育※1	10,000	-
	B1	RI-暗室	I 期	A2	5	1	5	-	1	-	2.7	-		F1	W1	C6	-			100			D1	K1	SAT		RI					RI排水	RI	中央※2	一般	-	-
	B1	RI-管理室兼倉庫	I 期	A3	18	1	18	1	2	-	2.7	-		F1	W1	C6	-	70		500	(A)×1 (B)×1	○(1)	D1	K1	SAT	○				○			個別	中央※2	一般	-	-
	B1	RI-汚染検査室	I 期	A28	12	1	12	-	-	-	2.7	-		F1	W1	C6	-	450	250	600	(A)×1 (B)×1		D1,3	K1	SAT	○	RI	○		○		RI排水	RI	中央※2	一般	-	-
	B1	RI-貯蔵室	I 期	A28	12	1	12	-	-	-	2.7	-		F1	W1	C6	-			300	(A)×1 (B)×1		D3	K2	AT		RI					RI排水	RI	中央※2	一般	-	-
	B1	RI-廃棄室	I 期	A28	20	1	20	-	-	-	2.7	-		F1	W1	C6	-			100			D3	K2	AT		RI					RI排水	RI	中央※2	一般	-	-
	B1	RI-空調機械室	I 期	A28	-	1	-	-	-	-	-	-	○	F8	W2	C4	-			150			D3	K2	AT								個別	-	-	-	-
	B2	RI-排水処理室	I 期	A28	80	1	80	-	-	-	-	-	○	F8	W3	C1	-			100			D3	K2	AT		RI	○				RI排水	個別	-	-	-	-
バイオリソースセンター	1F	共用冷凍保管室	Ⅱ期	A29	125	1	125	-	-	-	2.7	-	○	F1	W1	C2	-	450	250	300			D1,3	K1	SAT	○				液化窒素			個別	個別・マルチ	冷専	10,000	-
	1F	冷凍保管室	Ⅱ期	A29	155	1	155	-	-	-	2.7	-	○	F1	W1	C2	-	450	250	300			D1,3	K1	SAT	○				スリーブ			個別	個別・マルチ	冷専	10,000	-
	1F	冷凍保管室	Ⅱ期	A29	125	1	125	-	-	-	2.7	-	○	F1	W1	C2	-	450	250	300			D1,3	K1	SAT	○				スリーブ			個別	個別・マルチ	冷専	10,000	-
	1F	冷凍保管室	Ⅱ期	A29	100	1	100	-	-	-	2.7	-	○	F1	W1	C2	-	450	250	300			D1,3	K1	SAT	○				スリーブ			個別	個別・マルチ	冷専	10,000	-
	1F	冷凍保管室	Ⅱ期	A29	80	1	80	-	-	-	2.7	-	○	F1	W1	C2	-	450	250	300			D1,3	K1	SAT	○				スリーブ			個別	個別・マルチ	冷専	10,000	-
	1F	冷凍保管室	Ⅱ期	A29	45	1	45	-	-	-	2.7	-	○	F1	W1	C2	-	450	250	300			D3	K1	SAT	○				スリーブ			個別	個別・マルチ	冷専	10,000	-
	1F	冷凍保管事務室	Ⅱ期	A3	60	1	60	2	4	-	2.7	-		F1	W1	C2	-	70		500	(A)×4 (B)×4	○(1)	D1,3	K1	SAT	○							個別	個別・マルチ	冷専	10,000	-
	1F	冷凍保管備品庫	Ⅱ期	A28	40	1	40	-	-	-	2.7	-		F1	W1	C2	-			100			D3	K1	-	○							個別	個別・マルチ	冷専	10,000	-
大型・精密機器センター	1F	機器室	Ⅱ期	A29	110	1	110	5	10	1	-	-	○	F1	W1	C1	2	450	250	600	(A)×4 (B)×4		D1,3	K1	SAT		天井止	天井止			2		個別	個別・マルチ	冷専	10,000	-
	1F	機器室	Ⅱ期	A29	45	2	45	2	4	1	-	-	○	F1	W1	C1	1	450	250	600	(A)×1 (B)×1		D3	K1	SAT		天井止	天井止			1		個別	個別・マルチ	冷専	10,000	-
	1F	機器室	Ⅱ期	A29	30	2	30	2	4	1	-	-	○	F1	W1	C1	1	450	250	600	(A)×1 (B)×1		D3	K1	SAT		天井止	天井止			1		個別	個別・マルチ	冷専	10,000	-
一般部	B1	管理室兼控室	Ⅱ期	A3	適宜	適宜	-	-	-	-	2.7	-		F1	W1	C2	-	70		500	(A)×1 (B)×1	○(1)	D1,3	K1	SAT	S3				○			個別	個別・マルチ	一般	-	-
	1F	管理事務室	I 期	A3	60	1	60	4	8	-	2.7	-		F1	W1	C2	-	70		500	(A)×6 (B)×6	○(1)	D2	K1	SAT	S3							個別	個別・マルチ	一般	-	-

			(a)										(b)				(c)		(d)	(e)	(f)	(g)			(h)					(i)		(j)						
			一般事項										建築関係				電気設備		照明設備	情報通信	TV	扉仕様			給排水衛生設備					特殊設備等		室内環境						
区分	階	室名(エリア)	1	2	3	4	5	6			7	8	9	1	2	3	4	1	2					1	2	3	1	2	3	4	5	1	2	1	2	3	4	5
			主要な利用者組織等	部屋用途	要求部屋面積㎡	要求部屋数	参考平面部屋面積㎡	常時	最高	夜間	天井高m	自然採光	床荷重	床仕上げ	壁仕上げ	天井仕上げ	白板	照明用コンセント	実験用三相	室内照度	電話・情報設備	接続端子	主要扉の形状	出入口の施錠方式	気密	生活用給排水	実験用給排水	都市ガス設備	特殊ガスの使用	給湯設備	ドラフトチャンバー	その他の設備	換気	空調	室内の温度・湿度・環境	クリーン	バイオ	
一般部	各階	研究室	I 期 II 期	A1	20.5	148	20.5	3	6	1	2.7	○		F1	W1	C2	-	70		500	(A)×1 (B)×1		D1	K1	SAT						-		個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	各階	研究室	I 期 II 期	A1	21.7	26	21.7	3	6	1	2.7	○		F1	W1	C2	-	70		500	(A)×1 (B)×1		D1	K1	SAT						-		個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	各階	実験室	I 期	A2	48	8	48	6	10	2	2.7	-		F1	W1	C2	1	450	250	600	(A)×1 (B)×1		D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	1		個別	個別・マルチ	一般	-	P1A	
	各階	実験室	II 期	A2	62	10	62	10	15	3	2.7	○		F1	W1	C2	1	450	250	600	(A)×1 (B)×1		D3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	1		個別	個別・マルチ	一般	-	P1A	
	各階	実験室	I 期 II 期	A2	63	128	63	10	15	3	2.7	○		F1	W1	C2	1	450	250	600	(A)×1 (B)×1		D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	1		個別	個別・マルチ	一般	-	P1A	
	各階	実験室	I 期 II 期	A2	65	30	65	10	15	3	2.7	○		F1	W1	C2	1	450	250	600	(A)×1 (B)×1		D3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	1		個別	個別・マルチ	一般	-	P1A	
	1F	実験室	I 期	A2	325	1	325	30	40	5	2.7	○	○	F1	W1	C2	3	450	250	600	(A)×4 (B)×4		D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	4		個別	個別・マルチ	一般	-	P1A	
	1F	実験室	I 期	A2	150	1	150	15	20	5	2.7	○	○	F1	W1	C2	2	450	250	600	(A)×3 (B)×3		D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	2		個別	個別・マルチ	一般	-	P1A	
	各階	共通機器室	II 期	A6	41	10	41	-	8	1	2.7	○	○	F1	W1	C2	1	450	250	600	(A)×1 (B)×1		D3	K1	SAT		○						個別	個別・マルチ	一般	10,000	P1A	
	各階	共通機器室	I 期	A6	48	8	48	-	8	1	2.7	-	○	F1	W1	C2	1	450	250	600	(A)×1 (B)×1		D1,3	K1	SAT		○						個別	個別・マルチ	一般	10,000	P1A	
	各階	低温室	I 期	A5	48	9	48	-	8	1	2.7	-		F1	W1	C2	-	450	250	600	(A)×1 (B)×1		D1,3	K1	SAT		○					プレハブ 冷蔵庫	個別	個別・マルチ	冷専	-	-	
	各階	低温室	II 期	A5	52	5	52	-	8	1	2.7	-		F1	W1	C2	-	450	250	600	(A)×1 (B)×1		D3	K1	SAT		○						個別	個別・マルチ	冷専	-	-	
	各階	ゼミ会議室	I 期	A4	37	18	37	-	15	-	2.7	○		F1	W1	C2	1	70		500	(A)×1 (B)×1	○(2)	D2	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	各階	ゼミ会議室	II 期	A4	35	10	35	-	15	-	2.7	○		F1	W1	C2	1	70		500	(A)×1 (B)×1	○(2)	D2	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	各階	談話室	I 期 II 期	A7	47	13	47	-	20	-	2.7	○		F9	W1	C2	2	70		500	(A)×1 (B)×1	○(1)	D1,2	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	各階	ロッカー室	I 期 II 期	A8	24	14	24	-	-	-	2.7	-		F1	W1	C2	-			100			D1	K1	-	S1							個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	各階	ラウンジ	I 期 II 期	A19	適宜	適宜	-	-	-	-	2.7	-		F4	W1,8	C2	-			300			-	-	-								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	各階	EVホール	I 期 II 期	A21	適宜	適宜	-	-	-	-	2.7 3.5	-		F1	W1,8	C2	-			300			D9	-	-								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	各階	廊下	I 期 II 期	A22	適宜	適宜	-	-	-	-	2.7 3.5	-		F1	W1	C3	-			150			-	-	-								個別	-	-	-	-	
	各階	階段	I 期 II 期	A22	適宜	適宜	-	-	-	-	-	-		F1	W1	C2	-			150			D9 D1	K0 K1	-								-	-	-	-	-	
	各階	WC	I 期 II 期	A23	適宜	適宜	-	-	-	-	-	-		F1	W1,7	C2	-			150			-	-	-	○							個別	-	-	-	-	
	各階	給湯室	I 期 II 期	A24	適宜	適宜	-	-	-	-	-	-		F1	W1,7	C2	-			300			-	-	-	S3				○			個別	-	-	-	-	
	各階	設備室	I 期 II 期	A25	適宜	適宜	-	-	-	-	-	-		F5	W2,3	C1,4	-			150			D3	K2	AT								個別	-	-	-	-	
	1F	エントランス メディカルラウンジ	I 期 II 期	A19,20	適宜	適宜	-	-	-	-	3.5	-		F3	W4,8 W11	C7,8	-			300			-	K0 K1	-								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	風除室	I 期 II 期	A20	適宜	適宜	-	-	-	-	-	-		F3	W11	C2,8	-			300			D8	K1									-	-	-	-	-	
	1F	一般廃棄物置場 感染系廃棄物置場 資材倉庫	II 期	A28	適宜	適宜	-	-	-	-	-	-		F1	W6	C1	-			100			D3	K2	SAT	○							個別	-	-	-	-	-
	各階	ゴミ置場	I 期 II 期	A28	適宜	適宜	-	-	-	-	2.7	-		F1	W6	C5	-			100			D7	K2	-	○							個別	-	-	-	-	-

【別表】各室エリアの要求水準

■B棟

			(a)										(b)				(c)		(d)	(e)	(f)	(g)			(h)					(i)		(j)						
			一般事項										建築関係				電気設備		照明設備	情報通信	TV	扉仕様			給排水衛生設備					特殊設備等		室内環境						
区分	階	室名(エリア)	1	2	3	4	5	6			7	8	9	1	2	3	4	1	2					1	2	3	1	2	3	4	5	1	2	1	2	3	4	5
			主要な利用者組織等	部屋用途	要求部屋面積㎡	要求部屋数	参考平面部屋面積㎡	常時	最高	夜間	天井高m	自然採光	床荷重	床仕上げ	壁仕上げ	天井仕上げ	白板	照明用コンセント	実験用三相	室内照度	電話・情報設備	接続端子	主要扉の形状	出入口の施錠方式	気密	生活用給排水	実験用給排水	都市ガス設備	特殊ガスの使用	給湯設備	ドラフトチャンバー	その他の設備	換気	空調	室内の温湿度環境	クリーン	バイオ	
本棟	B1	設備予備室	医学系研究科	A28	120	1	120	-	-	-	-	-	○	F1	W1	C1	-	450	250	600	(A)×3 (B)×3			D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備			個別	個別・マルチ	一般	-	-
	B1	設備予備室	医学系研究科	A28	160	1	160	-	-	-	-	-	○	F1	W1	C1	-	450	250	600	(A)×4 (B)×4			D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備			個別	個別・マルチ	一般	-	-
	B1	設備予備室	医学系研究科	A28	180	2	180	-	-	-	-	○	○	F1	W1	C1	-	450	250	600	(A)×4 (B)×4			D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備			個別	個別・マルチ	一般	-	-
	B1	地下実験室	全学共同	A2	204	1	204	30	40	6	-	○	○	F1	W1	C1	-	450	250	600	(A)×4 (B)×4			D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備			個別	個別・マルチ	一般	-	-
	B1	地下実験室	全学共同	A2	228	2	228	30	40	6	-	○	○	F1	W1	C1	-	450	250	600	(A)×4 (B)×4			D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備			個別	個別・マルチ	一般	-	-
	B1	地下レンタル倉庫	全学共同	A28	135	2	135	-	-	-	-	-	○	F1	W1	C1	-	450	250	600	(A)×1 (B)×1			D1,3	K1	SAT								個別	-	-	-	-
	1F	講堂	学生	A16	400	1	400	275	275	-	3.5 5.5	-		F4	W8,9 10	C2,7	要求水準書による			500 調光	(A)×1 (B)×1	○(1)	D1,3	K2	SAT								中央	中央	一般	-	-	
	1F	講堂倉庫	-	A28	38	1	38	-	-	-	-	-		F1	W1	C1	-			300			D3	K2	-								個別	-	-	-	-	
	1F	講堂控室	医学系研究科	A3	42	1	42	-	-	-	2.7	○		F13	W10	C2	-	70		500	(A)×1 (B)×1	○(1)	D2	K2	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	会議室	医学系研究科	A26	61	1	61	30	40	-	3.2	○		F13	W10	C2	-	70		500	(A)×2 (B)×2	○(1)	D1,3	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	会議室	医学系研究科	A26	92	1	92	40	50	-	3.2	○		F13	W10	C2	-	70		500	(A)×2 (B)×2	○(1)	D1,3	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	会議室	医学系研究科	A26	97	1	97	40	50	-	3.2	○		F13	W10	C2	-	70		500	(A)×2 (B)×2	○(1)	D1,3	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	会議室	医学系研究科	A26	118	1	118	60	75	-	3.2	○		F13	W10	C2	-	70		500	(A)×3 (B)×3	○(1)	D1,3	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	多目的スペース 展示兼会議室	医学系研究科	A27	45	1	45	-	-	-	3.5	○		F7	W8,10	C2	-	70		500	(A)×2 (B)×2	○(1)	D1,3	K0 K1	-								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	多目的スペース 展示兼会議室	医学系研究科	A27	50	1	50	-	-	-	3.5	○		F7	W8,10	C2	-	70		500	(A)×2 (B)×2	○(1)	D1,3	K0 K1	-								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	多目的スペース 展示兼会議室	医学系研究科	A27	114	1	114	-	-	-	3.5	○		F7	W8,10	C2	-	70		500	(A)×2 (B)×2	○(1)	D1,3	K0 K1	-								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	多目的スペース 展示兼会議室	医学系研究科	A27	189	1	189	-	-	-	3.5	○		F7	W8,10	C2	-	70		500	(A)×2 (B)×2	○(1)	D1,3	K0 K1	-								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	福利厚生(物販系)	一般	A17	適宜	1	155	-	-	-	-	-		F1 (適宜)	W1 (適宜)	C2 (適宜)	-			500	(A)×1 (B)×1	○(1)	適宜	適宜	適宜		天井止	天井止		準備			個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	福利厚生(軽食系)	一般	A17	適宜	1	55	-	-	-	-	-		F7 (適宜)	W1 (適宜)	C2 (適宜)	-			500	(A)×1 (B)×1	○(1)	適宜	適宜	適宜		天井止	天井止		準備			個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	サービス施設	-	A3	適宜	1	40	2	4	-	2.7	-		F2 (適宜)	W1 (適宜)	C2 (適宜)	-	70		500	(A)×1 (B)×1	○(1)	適宜	適宜	適宜								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	監理事務室 設備防災監視室	-	A3	適宜	適宜	120	6	12	-	2.7	-		F2	W1	C2	-	70		500	(A)×3 (B)×3	○(1)	D1,2	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	学生スペース	一般	A19	200	1	200	-	-	-	吹抜	-		F3	W4,8	C7,8	-	70		500	(A)×2 (B)×2	○(1)	-	K0	-								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	エントランスホール ホワイエ	一般	A20	適宜	適宜	-	-	-	-	3.5 吹抜	-		F3	W4,8	C7,8	-			300			-	K0	-								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	受付案内	-	A20	適宜	適宜	-	-	-	-	3.5	-		F3	W4,8	C7,8	-			300	(A)×1 (B)×1		-	K0	-								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	EVホール	-	A21	適宜	適宜	-	-	-	-	3.5	-		F7	W4,8	C7,8	-			300			D8,9	K1	-								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	1F	風除室	-	A20	適宜	適宜	-	-	-	-	-	-		F3	W11	C8	-			300			D8	K1									個別	-	-	-	-	

			(a)										(b)				(c)		(d)	(e)	(f)	(g)			(h)					(i)		(j)						
			一般事項										建築関係				電気設備		照明設備	情報通信	TV	扉仕様			給排水衛生設備					特殊設備等		室内環境						
区分	階	室名(エリア)	1	2	3	4	5	6			7	8	9	1	2	3	4	1	2	室内照度	電話・情報設備	接続端子	主要扉の形状	1	2	3	1	2	3	4	5	1	2	1	2	3	4	5
			主要な利用者組織等	部屋用途	要求部屋面積㎡	要求部屋数	参考平面部屋面積㎡	利用人員			天井高m	自然採光	床荷重	床仕上げ	壁仕上げ	天井仕上げ	白板	照明用コンセント	実験用三相					VA/㎡	VA/㎡	ルクス	生活用給排水	実験用給排水	都市ガス設備	特殊ガスの使用	給湯設備	ドラフトチャンバー	その他の設備	換気	空調	室内の温度・湿度・環境	クリーン	バイオ
本棟	1F	廊下、階段	-	A22	適宜	適宜	-	-	-	-	2.7 3.5	-		F7	W1,4,8	C2,7	-			150			-	K0	-									個別	-	-	-	-
	1F	WC	-	A23	適宜	適宜	-	-	-	-	2.7	-		F7	W1,7	C2	-			150			-	K0	-	○							個別	-	-	-	-	
	1F	一般廃棄物置場 感染系廃棄物置場	-	A28	適宜	適宜	-	-	-	-	-	-		F1	W7	C1	-			150			D3	K2	SAT								個別	-	-	-	-	
	2F	PBL	学生	A16	20	9	20	6	9	-	2.7	○		F1	W1	C2	1	70		600	(A)×1 (B)×1	○(1)	D2	K2	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2F	PBL	学生	A16	24	9	24	6	9	-	2.7	○		F1	W1	C2	1	70		600	(A)×1 (B)×1	○(1)	D2	K2	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2F	PBL	学生	A16	32	2	32	9	15	-	2.7	○		F1	W1	C2	1	70		500	(A)×1 (B)×1	○(1)	D2	K2	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2F	PBL	学生	A16	50	1	50	12	24	-	2.7	○		F1	W1	C2	1	70		600	(A)×1 (B)×1	○(1)	D2	K2	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2F	多目的スペース 学生ラウンジ、自習	医学系研究科	A19	292	1	292	-	-	-	2.7	○		F13	W8,10	C2	-	70		500	(A)×1 (B)×6	○(1)	-	K0	-								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2～5階	会議室	医学系研究科	A26	36	4	36	6	12	-	2.7	○		F2	W1	C2	1	70		500	(A)×1 (B)×1	○(1)	D2	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2～5階	研究室	医学系研究科	A1	20	24	20	3	6	2	2.7	○		F2	W1	C2	-	70		500	(A)×1 (B)×1		D2	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2～5階	研究室	医学系研究科	A1	24	20	24	3	6	2	2.7	○		F2	W1	C2	-	70		500	(A)×1 (B)×1		D2	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2～5階	研究室	医学系研究科	A1	32	4	32	6	9	2	2.7	○		F2	W1	C2	-	70		500	(A)×1 (B)×1		D2	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2～5階	研究室	医学系研究科	A1	44	2	44	12	15	2	2.7	○		F2	W1	C2	-	70		500	(A)×1 (B)×1		D3	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2～5階	研究室	医学系研究科	A1	50	2	50	15	18	2	2.7	○		F2	W1	C2	-	70		500	(A)×1 (B)×1		D3	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2～5階	研究室	医学系研究科	A1	58	1	58	15	18	2	2.7	○		F2	W1	C2	-	70		500	(A)×1 (B)×1		D3	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2～5階	実験室	医学系研究科	A2	57	8	57	10	15	2	2.7	○		F1	W1	C2	1	450	250	600	(A)×2 (B)×2		D3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	1		個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2～5階	実験室	医学系研究科	A2	61	3	61	10	15	2	2.7	○		F1	W1	C2	1	450	250	600	(A)×2 (B)×2		D3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	1		個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2～5階	実験室	医学系研究科	A2	85	1	85	12	18	2	2.7	○		F1	W1	C2	1	450	250	600	(A)×2 (B)×2		D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	1		個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2～5階	実験室	医学系研究科	A2	92	14	92	15	18	2	2.7	○		F1	W1	C2	2	450	250	600	(A)×2 (B)×2		D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	1		個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2～5階	実験室	医学系研究科	A2	97	7	97	15	18	2	2.7	○		F1	W1	C2	2	450	250	600	(A)×2 (B)×2		D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	1		個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2～5階	実験室	医学系研究科	A2	210	4	210	30	50	4	2.7	○		F1	W1	C2	2	450	250	600	(A)×4 (B)×4		D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	2		個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	2～5階	ミーティングラウンジ	医学系研究科	A19	適宜	適宜	-	-	-	-	2.7	○		F13	W1,8	C2	1	70		500	(A)×1 (B)×1	○(1)	-	K0	-								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	5階～	会議室	全学共同	A26	36	17	36	6	12	-	2.7	○		F2	W1	C2	1	70		500	(A)×1 (B)×1	○(1)	D2	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	5階～	研究室	全学共同	A1	20	53	20	3	6	2	2.7	○		F2	W1	C2	-	70		500	(A)×1 (B)×1		D1	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	5階～	研究室	全学共同	A1	21	40	21	15	18	2	2.7	○		F2	W1	C2	-	70		500	(A)×1 (B)×1		D1	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	5階～	研究室	全学共同	A1	22	10	22	10	15	2	2.7	○		F2	W1	C2	-	450	250	600	(A)×2 (B)×2		D1	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	
	5階～	研究室	全学共同	A1	44	4	44	12	15	2	2.7	○		F2	W1	C2	-	70		500	(A)×1 (B)×1		D2	K1	SAT								個別	個別・マルチ	一般	-	-	

			(a)										(b)				(c)		(d)	(e)	(f)	(g)			(h)					(i)		(j)						
			一般事項										建築関係				電気設備		照明設備	情報通信	TV	扉仕様			給排水衛生設備					特殊設備等		室内環境						
区分	階	室名(エリア)	1	2	3	4	5	6			7	8	9	1	2	3	4	1	2					1	2	3	1	2	3	4	5	1	2	1	2	3	4	5
			主要な 利用者 組織等	部屋 用途	要求 部屋 面積 ㎡	要求 部屋 数	参考 平面 部屋 面積 ㎡	利用人員			天井 高 m	自然 採光	床 荷重	床仕 上げ	壁仕 上げ	天井 仕上 げ	白板	照明 用コ ンセ ント	実験 用三 相	室内 照度	電話・ 情報 設備	接続 端子	主要 扉の 形状	出入 口の 施錠 方式	気密	生活 用給 排水	実験 用給 排水	都市 ガス 設備	特殊 ガス の使 用	給湯 設備	ドラ フト チャ ンバ ー	その 他の 設備	換気	空調	室内 の温 度環 境	グリーン	バイオ	
								常時	最高	夜間								VA/㎡	VA/㎡	ルクス																		
本 棟	5階 ┐	研究室	全学 共同	A1	58	1	58	15	18	2	2.7	○		F2	W1	C2	-	70		500	(A)×1 (B)×1		D2	K1	SAT								個別	個別・ マルチ	一般	-	-	
	5階 ┐	実験室	全学 共同	A2	57	39	57	10	15	2	2.7	○		F1	W1	C2	1	450	250	600	(A)×2 (B)×2		D3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	1		個別	個別・ マルチ	一般	-	-	
	5階 ┐	実験室	全学 共同	A2	61	9	61	10	15	2	2.7	○		F1	W1	C2	1	450	250	600	(A)×2 (B)×2		D3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	1		個別	個別・ マルチ	一般	-	-	
	5階 ┐	実験室	全学 共同	A2	80	2	85	12	18	2	2.7	○		F1	W1	C2	1	450	250	600	(A)×2 (B)×2		D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	1		個別	個別・ マルチ	一般	-	-	
	5階 ┐	実験室	全学 共同	A2	85	8	85	12	18	2	2.7	○		F1	W1	C2	1	450	250	600	(A)×2 (B)×2		D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	1		個別	個別・ マルチ	一般	-	-	
	5階 ┐	実験室	全学 共同	A2	92	34	92	12	18	2	2.7	○		F1	W1	C2	2	450	250	600	(A)×2 (B)×2		D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	1		個別	個別・ マルチ	一般	-	-	
	5階 ┐	実験室	全学 共同	A2	97	17	97	12	18	2	2.7	○		F1	W1	C2	2	450	250	600	(A)×2 (B)×2		D1,3	K1	SAT		天井止	天井止		準備	1		個別	個別・ マルチ	一般	-	-	
	5階 ┐	ミーティングラウンジ	全学 共同	A27	適宜	適宜	-	-	-	-	2.7	○		F13	W1,8	C2	1	70		500	(A)×1 (B)×1	○(1)	-	K0	-								個別	個別・ マルチ	一般	-	-	
	各階	EVホール	-	A21	適宜	適宜	-	-	-	-	2.7	-		F13	W1,8	C2	-			300			D8,9	K1	-								個別	個別・ マルチ	一般	-	-	
	各階	廊下	-	A22	適宜	適宜	-	-	-	-	2.7	-		F1	W1	C2	-			150			-	-	-	S3							個別	-	-	-	-	
	各階	階段	-	A22	適宜	適宜	-	-	-	-	2.7	-		F1	W1	C2	-			150			D1	K1	-								-	-	-	-		
	各階	WC	-	A23	適宜	適宜	-	-	-	-	-	-	-	F1	W1,7	C2	-			150			-	-	-	○							個別	-	-	-	-	
	各階	ゴミ置場	-	A28	適宜	適宜	-	-	-	-	2.7	-		F1	W7	C5	-			100			D7	K2	-	○							個別	-	-	-	-	
	各階	設備室	-	A25	適宜	適宜	-	-	-	-	-	-	○	F5	W2,3	C2,4	-			150			D3	K2	AT								個別	-	-	-	-	

			(a)										(b)				(c)		(d)	(e)	(f)	(g)			(h)					(i)		(j)							
			一般事項										建築関係				電気設備		照明設備	情報通信	TV	扉仕様			給排水衛生設備					特殊設備等		室内環境							
区分	階	室名(エリア)	1	2	3	4	5	6			7	8	9	1	2	3	4	1	2						1	2	3	1	2	3	4	5	1	2	1	2	3	4	5
			主要な 利用者 組織等	部屋 用途	要求 部屋 面積 ㎡	要求 部屋 数	参考 平面 部屋 面積 ㎡	利用人員			天井 高 m	自然 採光	床 荷重	床仕 上げ	壁仕 上げ	天井 仕上 げ	白板	照明 用コ ンセ ント	実験 用三 相	室内 照度	電話・ 情報 設備	接続 端子	主要 扉の 形状	出入 口の 施錠 方式	気密	生活 用給 排水	実験 用給 排水	都市 ガス 設備	特殊 ガスの 使用	給湯 設備	ドラ フト チャ ンバ ー	その 他の 設備	換気	空調	室内 の温 度環 境	クリーン	バイオ		
																		VA/㎡	VA/㎡	ルクス																			
低層棟 1	1F	エントランス	入居者	A20	適宜	適宜	-	-	-	-	2.4	○		F7	W1.4	C2	-			300				D8	K3									個別	-	-	-	-	
	1F	ラウンジ	入居者	A19	適宜	適宜	-	-	-	-	適宜	○		F7	W8.10	C2	-			300				-	K0	-								個別	個別	一般	-	-	
	各階	廊下、階段	入居者	A22	適宜	適宜	-	-	-	-	2.4	-		F1.7	W1.10	C2	-			150				-	-	-								個別	-	-	-	-	
	各階	宿泊室:主室	入居者	A18	適宜	75	-	1	1〜2	1	2.4	○		F10	W10	C9	-			300	(A)×1 (B)×1	○(1)	D1	K0	SAT										個別	個別	一般	-	-
		宿泊室:UB	入居者	A18	適宜	75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			100				-	-	-	○				○			個別	-	-	-	-	
		宿泊室:クローゼット	入居者	A18	適宜	75	-	-	-	-	-	-	-	F10	W10	C9	-			100				-	-	-								個別	-	-	-	-	
		宿泊室:WC	入居者	A18	適宜	75	-	-	-	-	2.2	-		F11	W10	C9	-			150				D1	K2	-	○							個別	-	-	-	-	
		各階	宿泊室: 玄関・キッチン	入居者	A18	適宜	75	-	-	-	-	2.2	-		F11,12	W10	C9	-			200				D1	K2	-								個別	-	-	-	-
	低層棟 2	B1	福利厚生(飲食系)	一般	A17	適宜	1	275	-	-	-	-	○		F4 (適宜)	W8.10 (適宜)	C2 (適宜)	-			200				適宜	適宜	適宜								個別	個別・ マルチ	一般	-	-
B1		厨房	-	A17	適宜	1	75	-	-	-	-	-		F1 (適宜)	W1.7 (適宜)	C5 (適宜)	-			500				適宜	適宜	適宜	○		○		○			個別	個別・ マルチ	冷専	-	-	
1F		ロビー	一般	A19,20	適宜	1	-	-	-	-	-	-		F3	W8.10	C2	-			200				D8	K2								個別	個別・ マルチ	一般	-	-		
1F		事務室	-	A3	適宜	1	20	1	2	1	2.4	○		F13	W1	C2	-	70		500	(A)×1 (B)×1	○(1)	D1	K1	SAT	○				○			個別	個別・ マルチ	一般	-	-		
各階		廊下、階段	宿泊 利用者	A22	適宜	適宜	-	-	-	-	-	-		F13	W1.10	C2	-			150				-	-	-							個別	個別・ マルチ	一般	-	-		
各階		ロビー	宿泊 利用者	A19	適宜	適宜	-	-	-	-	-	-		F13	W10	C2	-			300				-	-	-							個別	個別・ マルチ	一般	-	-		
各階		宿泊室:主室	宿泊 利用者	A18	適宜	52	-	1	1	1	2.4	○		F6	W10	C9	-			300	(A)×1 (B)×1	○(1)	D1	K4	SAT									個別	個別・ マルチ	一般	-	-	
		宿泊室:UB	宿泊 利用者	A18	適宜	52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			100				-	-	-	○				○			個別	-	-	-	-	
	宿泊室:クローゼット	宿泊 利用者	A18	適宜	52	-	-	-	-	-	-	-	F6	W10	C9	-			100				-	-	-								個別	-	-	-	-		

【別表】各室(エリア)の要求水準 凡例

※ 別表中「適宜」又は「-」と示す部分については事業者の提案による。

(a) 一般事項

- 1 A棟はⅠ期Ⅱ期等の工期区分を示す。B棟は主要な利用者を示す。
- 2 部屋用途: 主な部屋用途を示す。 A1: 研究室、A2: 実験室、A3: 事務室、A4: ゼミ兼会議室、A5: フロア共通低温室、A6: フロア共通機器室、A7: 談話室、A8: ロッカー室、A9: 飼育室、A10: 洗浄室、A11: クリーン廊下、A12: 管理廊下、A13: パスルーム、A14: 更衣室、A15: 飼育系諸室、A16: 講堂・教室、A17: 店舗系諸室、A18: 宿泊系諸室、A19: ラウンジ、A20: エントランス、A21: EV ホール、A22: 廊下・階段、A23: WC、A24: 給湯、A25: 設備室、A26: 会議室、A27: ラウンジ兼会議室、A28: その他、A29: 低温機器・大型精密機器設置室
- 3 要求部屋面積: A棟の各部屋の総面積は、原則として表記の数値以上とする。
各室の面積増減について、部屋の総面積と部屋数が減らないことを条件に 20%の増減を上限として適宜設定しても良い。
なお、B棟本棟に関しては下段※による。B棟低層棟-1,2 については要求水準書本文による。
- 4 要求部屋数: A棟については表記の数値以上とする。
なお、B棟本棟に関しては下段※による。B棟低層棟-1,2 については要求水準書本文による。
- 5 参考平面図部屋面積: 参考平面図の部屋面積を示す。
- 6 利用人員: 常時、最高時、夜間(24:00～)の参考利用想定人員を示す。利用人員および時間帯を考慮し、空調計画等に配慮する。
- 7 天井高: 表記数値は室内の平均天井高の最低限度を示す。低層棟-1、2については参照値とし、設定は提案による。
- 8 自然採光: 要否を示す。特に要望のある場合は○印とする。その他については特記なき場合は提案による。
- 9 床荷重: 特記なき場合は「建築構造設計指針(文部科学省大臣官房文教施設企画部)」の基準による。
特に重量物がある場合は○印とする(1,000～1,200kg/m²程度の積載荷重を見込むこと)。
B棟実験室について、実験室総面積の 2 割程度は 500 kg/m²(電算室仕様程度)の積載荷重を見込むこと。

※ 参考プランに示すB棟本棟に関し、別表に示す部屋面積・部屋数は参考プランにおける各数値を示しており、提案する計画案に応じて、要求水準書及び下記条件を満たすことを前提に各グループ内で部屋面積・部屋数を適宜設定しても良い。なお、設備予備室、地下実験室、レンタル倉庫の面積増減については、部屋の総面積と部屋数が減らないことを条件に 20%の増減を上限として適宜設定しても良い。

■条件

- 1: 下記に示す各グループの総面積は別表に表記した面積以上とすること。
- 2: 下記に示す各グループ内において各部屋の面積変更・部屋数変更を行う場合については、参考プランより 20%の増減を上限とすること。
(変更の例、研究室 20 m²×5 室、実験室 100 m²×5 室: 合計 600 m²→研究室 24 m²×4 室、実験室 84 m²×6 室: 合計 600 m²)

■グループ

- ・医学系研究科等 1: 研究室・実験室・会議室、 2: PBL、 3: 講堂及び講堂用諸室、 4: 1 階会議室・多目的スペース展示兼会議室
- ・全学共用 1: 研究室・実験室・会議室

(b) 建築関係

各室(エリア)の用途に応じた適切な仕上げ材を選定すること。下記仕上げ材料を参考とし計画すること。

但し、事業者の判断により下記仕上げと同等以上のものであれば変更は構わない。

- 1 床:床の仕上げを示す。幅木については長尺シート巻上げ等、メンテナンスや意匠性を踏まえ提案とする。
F1(ビニル床シート)、F2(OA フロア+タイルカーペット(帯電防止))、F3(石貼り)、F4(木製フローリング)、F5(防塵塗料)、F6(カーペット)、F7(タイル)、F8(塗床)、F9(ビニル床タイル厚口仕様)、F10(二重床+オレフィンシート合板)、F11(二重床+オレフィンシート防水合板)、F12(防滑性ビニル床シート)、F13(タイルカーペット)
- 2 壁:壁の仕上げを示す。
W1(石膏ボード+ペンキ)、W2(グラスウールボード)、W3(コンクリート打放)、W4(タイル)、W5(不燃パーティション)、W6(珪酸カルシウム板+ペンキ)、W7(化粧珪酸カルシウム板)、W8(不燃木突板-珪酸カルシウム板)、W9(有孔不燃木突板-珪酸カルシウム板)、W10(石膏ボード+ビニルクロス)、W11(アルミパネル)、
- 3 天井:天井の仕上げを示す。
C1(直天井)、C2(ロックウール化粧吸音版板)、C3(システム天井)、C4(グラスウールボード)、C5(化粧石膏ボード)、C6(化粧珪酸カルシウム板)、C7(有孔石膏ボード+ペンキ)、C8(アルミパネル)、C9(石膏ボード+ビニルクロス)
- 4 白板:白板の設置数を示す。白板のサイズは特記無き限り W5000×H1200 とする。

(c) 電源設備

- 1 照明用、コンセント用電源は表記の容量を確保するとともに、コンセントは適切な間隔で壁または床に設置すること。
- 2 実験用の電源容量は、研究内容に伴い流動的であるため、表記の数値を標準とする。また、実験用分電盤までを本工事とし、以降実験用コンセント、開閉器は別途工事とする。
- 3 実験室の一般用コンセントとして約 10 m²に 1 箇所の設置を標準とする。
- 4 表中の無表記部分については、一般的な容量を適宜設定すること。

(d) 照明設備

室内照度は、表記数値を基準とし、室の用途に応じて照明方法等適切な計画とすること。

(e) 電話・情報設備

電話コンセントについては(A)×必要個数、情報コンセントについては(B)×必要個数を示す。

(f) TV 共同視聴設備

TV 接続端子を設置する。要する場合は○印とし、括弧内に必要個数を示す。

(g) 入退室

- 1 主要扉の形状:主要な扉の形状を示す。
D1:片開き戸(W800×H2100 程度)、D2:親子開き戸(W1200×H2100 程度)、D3:(両開き戸(W1600×H2100 程度)、D4:三方枠、

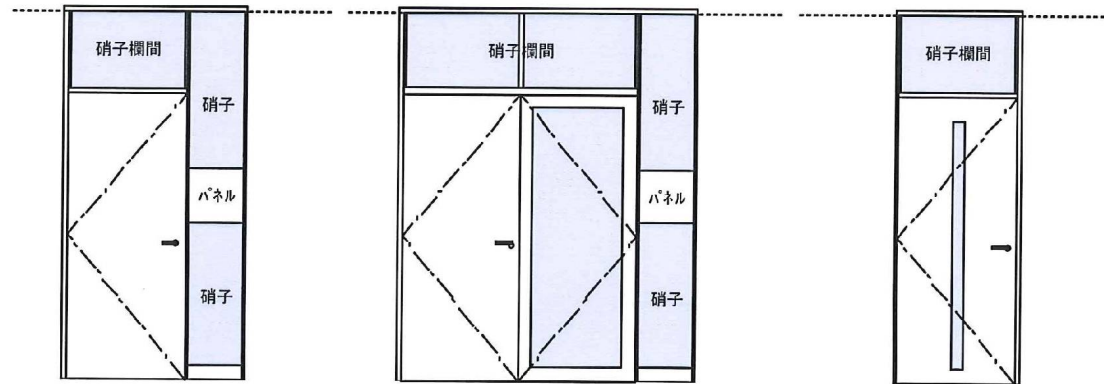
D5: 片引き戸 W1200×H2100、D6: 片引き戸 W800×H2100、D7: 引き違い戸 W1800×H2100、D8: 自動ドア、D9: 常時開特殊防火設備、D10: 点検扉(全面開口)

※扉は特記なき限りガラス入りとし、上部に鍵付き換気用欄間を設けるものとする(下記にガラス入り建具の参考例を示す)。

※大部屋には、原則として出入り口を2箇所以上設ける。

※実験室の廊下に面する扉は廊下側にアルコーブを設け外開きとする。

※多目的トイレの出入り口は引き戸式自動扉とする。



2 出入口の施錠方式: 出入り口の施錠方式を示す。

K0: 特に出入口扉を設けず、オープンな入退室が可能なようにする。

K1: 出入口は電気錠とし、ICカード錠(FeliCa等、大学側が指定したシステムを用いること)方式とする。(マスターキーでの解錠も可能とする)

K2: 一般的な締め金物(建具取付)とし、鍵方式とする。

K3: 一般的なマンション等のオートロック方式とする。

K4: 一般的なホテルのカード式ホテル錠とする。

3 出入口の気密性を示す。

SAT: セミエアタイト仕様とする。

AT: エアタイト仕様とする。

(h) 給排水衛生設備

1 生活用給排水: 生活用を目的とした給排水設備の可否を示す。要する場合は○印とする。

S1(流し台・陶器製)、S2(流し台・塩ビ製)、S3(流し台・ステンレス製)に示す設備は本工事とする。

また、供給水の種類は上水、中水(便所洗浄)とする。

2 実験用給排水: 実験用を目的とした給排水設備の可否を示す。要する場合は○印とする。

「天井止め」は天井下へのバルブ止めを示し、60㎡程度を1スパンとし、1スパン、給水: 3箇所、排水: 5箇所を用意する。

また、供給水の種類は上水とする。

(i) ガス設備

- 1 都市ガス設備の要否を示す。要する場合は○印とする。
「天井止め」は天井下へのバルブ止めを示し、60㎡程度を1スパンとし、1スパン3箇所を用意する。
- 2 特殊ガスの使用:○印は特殊ガスを使用する部屋を示す。

(j) 給湯設備:要否を示す。要する場合は○印とする。「準備」については給湯設器本体設置位置の確保及び、スリーブ、電源の用意をする。
熱源についての指定無いが、設備バルコニーには貯湯式機器は設置しないこと。

(k) 特殊設備

- 1 ドラフトチャンバー:ドラフトチャンバーの将来対応について示す。
設置想定位置から屋上までのダクト(連絡線)及び外気取入れダクト、ダンパー、制気口は本工事とする。
数字は設置台数を示し、特記なき場合想定風量は1台あたり約1200m³/h程度を想定すること。
- 2 その他の設備:ドラフトチャンバー以外で要する特殊設備を示す。
「蒸気」:オートクレーブ等にし、トラップ、バルブ、接続まで本工事とする。
「RI排水」:RI管理エリア内の排水を示し、法規に基づき、貯留→希釈→計測のうえ適切に放流すること。
「プレハブ冷蔵庫」:庫内温度1～10℃に設置出来る20㎡以上のプレハブ冷蔵庫を設置すること。

(l) 室内環境

- 1 換気:「個別」各室単位での個別換気とする。「中央」複数の部屋を同一系統機器で換気又は、個別換気のどちらかとする。
- 2 空調:要求する条件について示す。
「個別」:部屋単位の個別空調とする。(機能的な理由から「中央」にする事は可能とする。)
「個別・マルチ」:個別空調又はマルチパッケージエアコンによる空調とする。
「中央」:ダクト方式により空調、又はマルチパッケージとする。(マルチにする場合は換気に注意すること。)
- 3 室内の温度環境について示す。
「一般」:文部科学省機械設備工事設計資料または「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」(以降ビル管法)を満たす条件とする。ただし、大空間で法規制の掛からない場所は、快適温湿度を目標値とする。
また実験室についてはドラフトチャンバー運転時には条件を満たせなくても良い物とする。(ただし、外調機の設置要望が有った場合には対応出来るよう、スペース等の確保をしておくこと。)
「冷専」:年間冷房とし、暖房負荷は見込まない。室内環境については「一般」と同程度とする。
「スポット」:スポット空調が可能なようにすること。
「飼育」:実験動物飼育、長時間実験が行われる部屋を示す。

RI実験室管理エリア系統の換気回数は、PET室(15回/h)を除き、7回/h 程度(RI空気許容内であることを検証すること)とする。

4 室内のクリーン度、バイオハザード対策について示す。

「クリーン」:室内の清浄度を示し、物が無い状態での1ft³ 辺りの許容微粒子量を示す。(JIS B 9920, ISO14644-1 に準拠する。)

「バイオ」:バイオハザード(平成 16 年文科省・環境省令第1号「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」の別紙第四の区分)についての対策レベルを示す。

表中※1記載の各室:疾患モデルセンターの飼育室他関連実験室等、及びPET室の室内環境については通年23℃(±3℃)、50%(±10%)、清浄度クラス10,000(動物を飼育していないバリア区域における測定)を基準とする。RI実験室、RI-P2実験室及びRI-動物実験室の室内環境については、通年23℃(±4℃)、湿度については50%程度を努力目標とする。

表中※2記載の各室:室内環境については「一般」と同程度とするが、外部への空気の放出、消耗品の処理等はRIの関連法規に基づいた対策を取るようにすること。

※その他「○○℃」「○○%」と温湿度が表記されている場合は、それを基準とする。